

第95期 中間報告書

平成24年4月1日から平成24年9月30日まで

トップメッセージ

決算概況と今後の取組み ▶P1

トピックス ▶P5

- 新たなギフト市場を創造する「POSA型ギフトカード」
- みんなのプロジェクト®がリニューアルしました！

「ポートフォリオ経営の実行」を継続し、さらなる収益力の向上を実現します。

株主の皆様におかれましては、日頃より当社事業への厚いご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

平成 25 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 24 年 4 月 1 日から平成 24 年 9 月 30 日まで）の事業概況をご報告し、通期の見通しについてご説明させていただきます。

平成 24 年 12 月

代表取締役 社長執行役員

濱口 泰三



Q 第 2 四半期までの営業状況はいかがでしたか？

売上高は増収ながら、営業利益・経常利益・四半期純利益では減益となりました。

当第 2 四半期連結累計期間（平成 24 年 4 月 1 日から平成 24 年 9 月 30 日まで）におけるわが国経済は、震災の復興需要などにより景気の一部に緩やかな回復の兆しが見られましたが、長引く円高や欧州債務危機を背景とした金融市場の動揺に加え、中国をはじめとする新興国の景気減速などにより、先行きは不透明な状況となりました。

食品流通業界におきましては、デフレ基調の長期化や、雇用・所得環境の低迷、さらに消費税増税による将来の負担増への懸念から、消費者の節約志向、低価格化志向は依然と強く、企業を取り巻く経営環境は引き続き厳しい状況で推移いたしました。

当第 2 四半期連結累計期間の売上高は、コンビニエンスストアなど組織小売業との取引好調や(株)スハラ食品の連結子

会社化により、前年同期比較 2.1% (63 億 48 百万円) 増加の 3,113 億 80 百万円となりました。

営業利益は、商品の低価格化がもたらす競争激化から売上総利益が伸び悩む一方、災害時におけるホストコンピュータのバックアップ費用が増加したことなどにより、前年同期比較 28.0% (8 億 73 百万円) 減少の 22 億 50 百万円となりました。

経常利益は、金融収支などの改善はあったものの営業利益の減少により、前年同期比較 21.9% (7 億 88 百万円) 減少の 28 億 8 百万円となりました。

その結果、四半期純利益は、前年同期比較 30.3% (7 億 32 百万円) 減少の 16 億 86 百万円となりました。

Q 現在の注力テーマについてお聞かせください。

「ポートフォリオ経営の実行」をミッションに掲げ、高い収益性を目指してまいります。

当社グループでは「ポートフォリオ経営の実行」をミッションに掲げ、中核事業である卸売事業のさらなる強化と新収益源の開拓を図っております。また、あわせて業務オペレーションの標準化・効率化を推進することで、収益力の向上とコスト・マネジメントを実施し、クオリティーの高い機能・価値の提供に努めております。

また、新規成長分野としては、インターネット販売業者向け機能の拡張、消費者向けインターネット関連事業の集約など、WEB卸機能の強化を図り、またPOSA型ギフトカードの更なる品揃え拡大と取扱店舗の拡大や外食レストラン、シェフとのコラボレーションによりオリジナル商品の開発なども進めてまいります。

●主要タスク

営業戦略

- 1 強化・拡大先企業との取引拡大
- 2 優良メーカーとの取引利益最大化
- 3 組織別ポートフォリオ経営の実行
- 4 不採算取引の改善による赤字取引撲滅
- 5 新分野の拡大

**ポートフォリオ
経営の実行**
経営資源の最大活用
業務効率最適化

基本政策

- 6 全業務BPRの推進
- 7 物流コストの削減
- 8 次世代情報システム化の推進
- 9 マーケティング機能の向上
- 10 プロフェッショナル集団の育成
- 11 CSR経営の推進

Q 株主の皆様へのメッセージをお願いします。

当社グループでは、期初に設定しました「ポートフォリオ経営の実行」をミッションに掲げ、引き続き営業活動を行ってまいります。業績予想につきましては、消費者の節約志向による商品の低価格化がもたらす競争の激化により、売上高、営業利益、経常利益及び四半期純利益がそれぞれ前回予想を下回る見通しとなりましたため、業績予想を修正させて頂きました。

●第95期 連結業績予想

売上高	6,120億円
営業利益	53億円
経常利益	64億円
当期純利益	39億円

なお、配当につきましては、当初計画通り1株当たり2円増配の34円とさせていただきます。

また、期末の34円と合わせまして年間配当金は68円を計画しております。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

売上高

311,380 百万円

(前年同期比較 2.1%増)

コンビニエンスストアなど組織小売業との取引好調やスハラ食品の連結子会社化により前年同期比較 2.1% (63億 48 百万円) 増加の 3,113 億 80 百万円となりました。

営業利益

2,250 百万円

(前年同期比較 28.0%減)

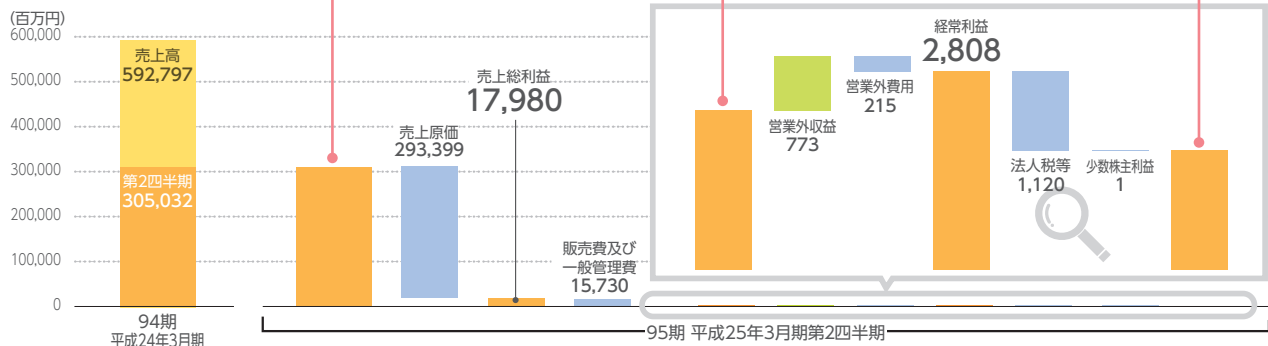
商品の低価格化がもたらす競争激化から売上総利益が伸び悩む一方、災害時におけるバックアップ費用が増加したことなどにより、前年同期比較 28.0% (8億 73 百万円) 減少の 22 億 50 百万円となりました。

四半期純利益

1,686 百万円

(前年同期比較 30.3%減)

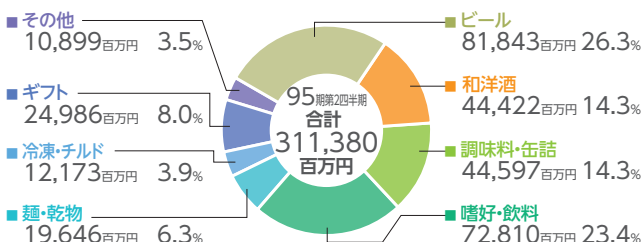
四半期純利益は営業利益減少要因により、前年同期比較 30.3% (7億 32 百万円) 減少の 16 億 86 百万円となりました。



(注) 当社は第1 四半期連結会計期間より、会計方針の変更及び表示方法の変更を行ったため、平成24年3月期については当該会計上の変更を反映した遡及適用及び組替え後の数値を記載しております。くわしくは、平成24年8月7日に公表しました、会計方針及び表示方法の変更に関するお知らせをご覧ください。

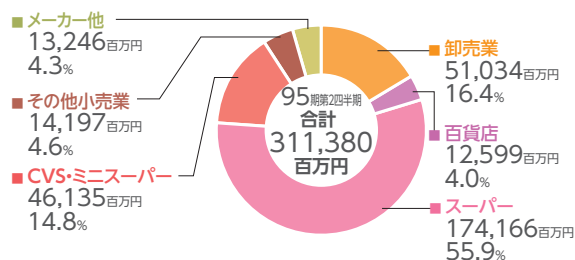
売上高構成比

商品分類別売上高構成比

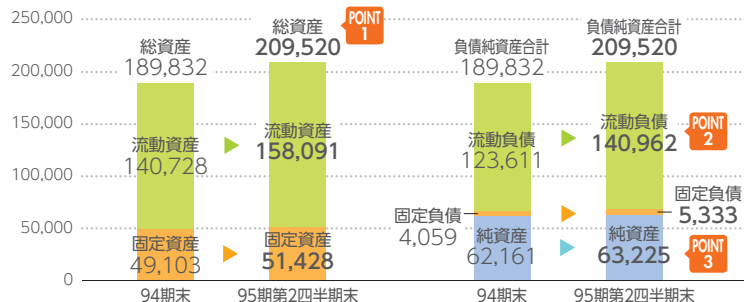


(注)「ビール」には、発泡酒、ビール風アルコール飲料(第3のビールの)の売上高を含んでおります。

業態別売上高構成比



資産、負債及び純資産の状況 (単位:百万円)



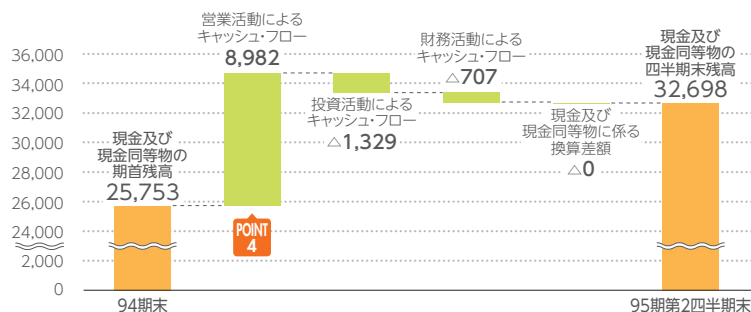
POINT 1 資産は、2,095億20百万円となり、前連結会計年度末に比べ196億88百万円の増加となりました。主な要因は、季節要因により売上債権が増加したことによるものであります。

POINT 2 負債は、1,462億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ186億25百万円の増加となりました。これは、資産の増加と同様、季節要因により仕入債務が増加したことによるものであります。

POINT 3 純資産は、632億25百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億63百万円の増加となりました。主な要因は、利益剰余金が12億49百万円増加したことによるものであります。

POINT 4 営業活動によるキャッシュ・フローは、89億82百万円の収入(前年同期は52億64百万円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益28億8百万円と季節要因による仕入債務の増加によるものであります。

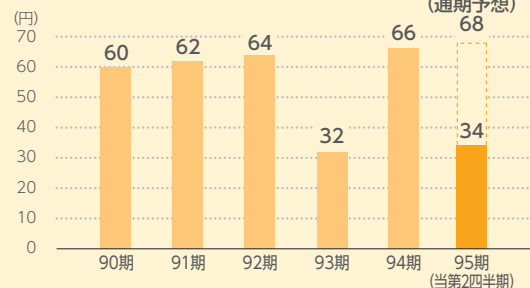
連結キャッシュ・フローの状況 (単位:百万円)



利益配分に関する基本方針

当社グループは株主の皆様への利益還元を最重要政策と認識し、収益力の向上と財務体質の強化を図りながら、株主の皆様への利益配分拡大に努力することを基本方針としております。中間配当金につきましては、1株当たり2円増配の34円とさせていただきます。また、通期の配当金につきましては中間配当金の1株当たり34円を含め1株当たり68円を予定しております。

1株当たりの配当金の推移



新たなギフト市場を創造する

「POSA型ギフトカード」

伊藤忠食品はギフトマーケットの新たな需要創造を図り、食品、外食、サービスなどの分野で消費者の新たなギフトニーズに応えるギフトマーチャンダイジングの取組みとして、2011年よりPOSA型ギフトカード事業をスタートしております。

POSA型ギフトカードは消費者がWEB上の商品交換サイトで「好きな時」に「好きな物」を受け取ることができるカードを使った新しいギフトサービスです。これは残高をサーバーで管理するプラスチックカード型の商品券で、贈る方がお支払いの際に、レジを通じて

サーバーで有効化^{*}をすることで、カードを贈られた方はWEBサイト「ギフトカードモールexchange.com」で商品交換が行え、好きな時に受けとれるサービスです。

今年6月にはグルメ雑誌dancyuが選んだ食材の中から“本当にうまいもの”を厳選したギフトカード「dancyu.com(ダンチュウ ドットコム)カード」、同9月にはワインやスパークリングワインが選べる「ENOTECAワインギフトカード」を発売しました。

今後も当社はPOSA型ギフトカード事業のさらなる強化を図り、カード発行を希望する企業やブランドとの取組みをすすめてまいります。

POSA型ギフトカードとは

残高をサーバーで管理するプラスチックカード型の商品券です。POSAとは、Point of Sales Activationの略で、ギフトカードモールを展開するインコム・ジャパン株式会社の流通技術です。POSでギフトカードを有効化^{*}(アクティベート)し、販売することができます。販売が成立するまでギフトカードは利用不可能な状態であるため、従来の紙商品券やプリペイドカード販売時のような仕入れ原価が発生せず、在庫リスク・管理が不要となり、金券類でありながら紛失等を意識する必要もないので、陳列販売が可能です。



dancyu.comカード

ENOTECAカード

※カードを使用可能にする処理のこと

みんなのプロジェクト[®] がリニューアルしました!

あなたと企業がいっしょに「食」づくり



「みんなのプロジェクト[®]」は、当社が運営する、あなたと企業をつなぐコミュニティサイトです。プロジェクトボードをはじめとする、様々なコンテンツに無料で参加でき、あなたと企業と一緒に情報交換や商品開発を楽しみながら実践する。そんな全く新しい“コミュニティ”がみんなのプロジェクトです。平成24年10月28日、サイトコンセプトはそのままに、もっとより良くお楽しみいただけるコミュニティを目指し、リニューアルオープンしました。是非ご覧ください。

● 誰でも参加できる! カンタン♪無料登録3ステップ

会員登録ボタンをクリックし、PCのメールアドレスを入力して送信!

ご登録のメールアドレスに記載されているURLにアクセス!

必要事項を登録して送信したら会員登録完了。

気になるプロジェクトに参加しよう!

プロジェクトBoard

企業のプロジェクトにインターネットやオフミーティングで気軽に参加できます。応援したい企業やブランドを見つけたら参加登録(無料)して、アンケートやモニター体験、企業が主催する特別イベントなどもご応募いただけます。



アイデアBoard

▶ 企業からのテーマをみんなで話す掲示板

企業からのアイデア募集・キャンペーン情報・レシピ紹介・新商品情報など、いろいろなテーマで開設される掲示板です。

▶ メンバーが自由に開設できる掲示板

自由なテーマで開設できる掲示板です。食のアイデア会議として活用したり、グルメ情報広場や雑談広場としても利用できます。



みんなのプロジェクト URL <http://minproject.jp/> みんなのプロジェクト 検索

「人材の育成」をテーマに食を通して教育支援の場を提供

当社は本業を通じた社会貢献をCSRの重点テーマに掲げ、「人材の育成」として商業高校の学習支援を行っています。

商業高校では平成25年4月から、学習指導要領の改訂により「商品開発」の科目が新設され、商品の企画・開発から流通に至るまでの知識・技術を体験的に学ぶことが求められています。

そこで、教育支援の一環として、商品開発を勉強している高校生と地元企業が開発した商品のPRを当社展示会場で行いました。来場者へのプレゼンテーションや、食品流通に携わるプロの方からのアドバイスをいただくなど実践

的な学習の場となりました。

また、物流センター見学会や商品開発勉強会を併せて実施するなど卸売業の役割や商品開発に必要な手法について理解を深める学習の場も設け、今後の商品開発の授業に役立てられるプログラムを提供いたしました。

高校生が開発した商品は来場者にも大変ご好評いただき、一部の商品は当社グループでも取扱いを開始しています。

当社は、今後も継続して商品開発を学ぶ生徒に教育支援の場を提供し、人材育成と地域の食文化活性化に繋がっていきたいと考えています。



株主優待のご案内

3,000円相当

ちよいすdeチョイス

厳選された約50種類の商品からお好きな商品をお選びいただけるギフトです。

当社では、毎年3月31日の最終の株主名簿に記載または記録された単元株式数(100株)以上保有の株主様1名につき1口、当社オリジナルギフト商品をご賞味いただける株主優待を行っております。

優待のカタログの発送は6月を予定しております。

※カタログ掲載商品は変更となる場合があります。



ちよいすdeチョイス が届くまで

- 1 12月
- 2 3月末
- 3 6月下旬頃
- 4 9月30日までに
ご投函ください。
- 5 お届け

中間報告書(本紙)
ご送付

※中間期は、株主優待を
実施しておりません。

株主優待権利確定

株主総会後、決議通知
に優待のカタログとハ
ガキを同封しご郵送い
たします。

カタログより優待商品
をお選びいただき、ハガ
キを返信していただき
ます。

お選びいただいた優待
商品がお手元に届きま
す。

商 号 伊藤忠食品株式会社
 創 業 年 月 日 明治19年2月11日(1886年2月11日)
 設 立 年 月 日 大正7年11月29日(1918年11月29日)
 資 本 金 4,923,464,500円
 従 業 員 数 連結1,076名 個別775名
 事 業 内 容 酒類・食品の卸売およびそれに伴う商品の保管、
 運送ならびに各種商品の情報提供、商品流通に関
 するマーチャンダイジング等を主とした事業活動を
 展開。
 本 店 所 在 地 大阪市中央区城見2-2-22
 大阪本社
 〒540-8522 大阪市中央区城見2-2-22
 電話 (06)6947-9811
 東京本社
 〒103-8320 東京都中央区日本橋室町3-3-9
 電話 (03)3270-7620

役 員
 代表取締役 社長執行役員 濱口 泰三 常務執行役員 松本 耕一
 代表取締役 副社長執行役員 星 秀一 執行役員 三浦 浩一
 取締役 常務執行役員 栢沼 康夫 執行役員 青山 裕一
 取締役 常務執行役員 大釜 賢一 執行役員 松本 正幹
 取締役 常務執行役員 阿部 淳一 執行役員 鈴木 昌
 取締役(非常勤) 亀岡 正彦 執行役員 酒井 健雄
 常勤監査役 小池 俊一 執行役員 河原 光男
 監査役(非常勤) 増岡 研介
 監査役(非常勤) 平野 育哉
 監査役(非常勤) 吉田 利弘

子会社・関連会社 ■ 連結子会社 ■ 非連結子会社 ■ 関連会社

卸売業／■(株)スハラ食品 ■(株)中部メイカン
 小売業／■(株)宝来商店

物流管理・運送業／■新日本流通サービス(株) ■(株)東名配送センター
 サービス業／■ISCビジネスサポート(株) ■(株)アイ・エム・シー

STOCKHOLDER MEMO

株主メモ

事 業 年 度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定 時 株 主 総 会 毎年6月

基 準 日 定時株主総会 3月31日
 期末配当金 3月31日
 中間配当金 9月30日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社

特 別 口 座 の 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 口 座 管 理 機 関 三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

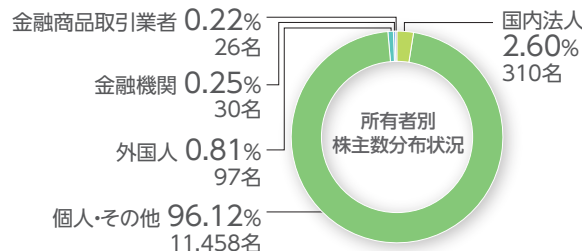
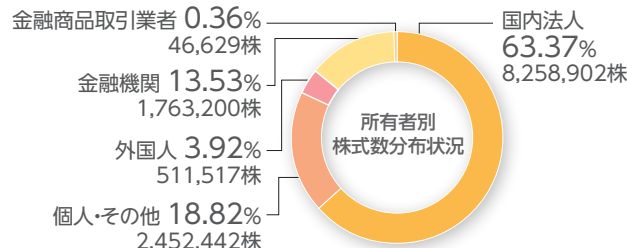
(電話照会先) 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)
 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各
 支店で行っております。

公 告 方 法 電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により電
 子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
 * 公告掲載の当社ホームページアドレス
<http://www.itochu-shokuhin.com/>

単 元 株 式 数 100株

証 券 コー ド 2692

発行可能株式総数 40,000,000株
 発行済株式の総数 13,032,690株
 株主数 11,921名



大株主

株主名	所有株式数(株)	所有株式数比率(%)
伊藤忠商事(株)	6,220,316	47.72
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (三井住友信託銀行再信託分・アサヒビール(株)退職給付信託口)	815,000	6.25
(株)日本アクセス	400,000	3.06
味の素(株)	339,129	2.60
松下 善四郎	302,000	2.31
アサヒビール(株)	296,500	2.27
みずほ信託銀行(株)退職給付信託みずほ銀行口 再信託受託者資産管理サービス信託銀行(株)	236,835	1.81
伊藤忠食品 従業員持株会	173,600	1.33
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	150,400	1.15
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	149,100	1.14

(注) 1 上記のほか、自己株式が194,583株あります。

- 2 日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(三井住友信託銀行再信託分・アサヒビール(株)退職給付信託口)の所有株式は、アサヒビール(株)が所有していた当社株式を三井住友信託銀行(株)に信託したものが、日本トラスティ・サービス信託銀行(株)に再信託されたもので、議決権はアサヒビール(株)に留保されております。
- 3 みずほ信託銀行(株)退職給付信託みずほ銀行口再信託受託者資産管理サービス信託銀行(株)の所有株式は、(株)みずほ銀行が所有していた当社株式をみずほ信託銀行(株)に信託したものが、資産管理サービス信託銀行(株)に再信託されたもので、議決権は(株)みずほ銀行に留保されております。

I N F O R M A T I O N

ご案内

住所変更、
単元未満株式の
買取等のお申出先

証券会社に口座のある株主様

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

証券会社に口座がないため
特別口座が開設されました株主様

特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

「配当金のお支払い」
について配当金領収証にてお受取りの
株主様

「支払通知書」に替えて「配当金計算書」を同封いたしておきます。

口座振込を指定されている株主様

配当金支払いの際送付している「配当金計算書」が「支払通知書」となります。

「配当金計算書」について

※確定申告をなされる株主様は大切に保管してください。

配当金支払の際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付書類としてご使用いただくことができます。

未払配当金の支払いのお申出先

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



BEST SELECTION

EXILE KEIJI & 川越達也

男子にも女子にも
食べてほしい!

EXILE
KEIJI

僕たちの
「ラボレーション」で
傑作できました!

タツヤ・カワゴエ
オーナーシェフ
川越達也

EXILE KEIJIと川越達也が
オリジナルシチューを共同開発!



この商品のお問い合わせ先

総代理店: 伊藤忠食品株式会社

〒103-8320 東京都中央区日本橋室町3-3-9 TEL:03-3270-7640 FAX:03-3270-8210

ISC 伊藤忠食品株式会社

- 大阪本社 〒540-8522 大阪市中央区城見2-2-22 電話 (06)6947-9811
- 東京本社 〒103-8320 東京都中央区日本橋室町3-3-9 電話 (03)3270-7620
- インターネットホームページURL <http://www.itochu-shokuhin.com/>

UD
FONT



本報告書は、環境保全のため、FSC® 認証紙を使用して
植物油インクで印刷しています。